

# 3.11 の第一報を検証する

2011年3月11日(金)14時46分18秒 あの日の時、あなたは何処にいましたか？



## 連続講義 「ポスト 3.11 の思考と前進」

### 第2回 誰のための情報か 何のための伝達か

■日時：5月22日(木)13:10～14:40 ■場所：和歌山大学附属図書館3階マルチルーム1

参加無料・定員50人・事前申込み不要・どなたでも参加歓迎・和大学生は自主演習登録可能・講義は収録の上NHK-FMにて放送予定

2011年9月6日

「3.11」から半年。東北の被災地支援から戻ったばかりの FORWARD は、紀伊半島豪雨災害発生時の **ニュース** に触れ、即座に被災地・和歌山県新宮市に入った。道路も寸断されて孤立状態となった地域では、被災者が「どうしたらいいかわからない」という事態に直面。避難や復興のために必要な **情報** が伝わらなかった反省を、私たちは次につなげたい。第2回は「3.11」当時、東京ラジオセンターから被災地に情報を届けようとする様々な判断を下し、**報道** を続けた NHK 和歌山放送局のお二人を招き、情報を伝える姿勢と責任について学びます。

#### <登壇者>



NHK 和歌山放送局  
眞貝昌洋 局長

ニュースディレクターとして9.11はテレビで3.11はラジオで発生の第一報を伝えた。



NHK 和歌山放送局  
伊丹新アナウンサー

3.11当時、東京ラジオセンター在職。現在は、災害時に役立つ放送局の仕組みづくり等に従事。



FORWARD 代表  
中村勇太郎

観光学部4回生。  
2011年9月の紀伊半島豪雨災害において約1ヶ月間災害ボランティア活動を行った。

#### <司会>



FORWARD  
横田茉莉奈

システム工学部2回生。  
2013年度ボランティアバス参加。本年度よりボラバスPJリーダーを担当。

#### FORWARD とは

東日本大震災をうけて設立された和歌山大学生による被災地支援団体です。  
『東日本大震災の教訓から、南海トラフの地震での被害者を0にする』を団体のミッションとして、これを果たすために、平時の地域が抱える問題を解決しようと活動を展開しています。

お問合せ：和歌山大学防災研究教育センター事務局 [TEL:073-457-7558] / FORWARD [forward311@gmail.com]

主催：和歌山大学防災研究教育センター / FORWARD 協力：NHK 和歌山放送局